

アメリカ・ミシガン州駐在員便り

2006/2/20 駐在員：望月 孝幸

アメリカの高速道路サービスエリア

国土の広いアメリカを移動するのに絶対必要なのは高速道路の運転です。高速道路を数時間運転することは当たり前であるにもかかわらず、サービスエリアはあまりありません。道路脇には次のサービスエリアまで60マイル（約96キロメートル）などと、信じられないくらい次のサービスエリアまでが遠いことがよくあります。

車社会のアメリカにもかかわらず、なぜなのかと不思議に思うところですが、アメリカの高速道路はフリーウェイと呼ばれていることから想像できますが、ほとんどの場所で高速料金は要りません。このため日本のような豪華なサービスエリアはなく、トイレとジュースなどの自動販売機しか置いてないところがほとんどです。下記の写真は典型的なアメリカのサービスエリアです。

また、高速道路には各出口付近になるとファーストフードレストランの表示がしてあったり、ガソリンスタンドやホテルなどの表示がしてあったりします。トイレや食事、ガソリンなど必要なときにはこれらの看板をたよりに一旦高速道路をおりるとすぐにそれらの施設は見つかります。

アメリカを車で旅行される方はこれらのことをちょっと頭の片隅にでもおいて出かけられると、よりスムーズな旅ができることと思います。

またご存じの通り、アメリカでは車は右側通行など交通ルールは大きく違います。くれぐれも安全運転には留意してください。

ちなみに日本ではサービスエリアと呼ばれていますが、アメリカではレストエリア (Rest Area) と呼ばれています。



典型的なアメリカのサービスエリア。施設内にはトイレとジュースなどの自動販売機が置かれている程度である。

ピクニックを楽しむ人のために外にテーブルが置かれていたり、Dog Runと呼ばれる犬を散歩させるコースなどをよく見かけます。